

平成24年度 きょうと農商工連携応援ファンド支援事業 <採択事業 14件>

番号	申請者名 上段:農林漁業者 下段:中小企業者	地区	テーマ名・内容
1	農林漁業者 みぬま農園 代表者 三沼 亮士	山城	伝統野菜の田辺ナスを塩麴と一休寺納豆で漬け込んだ漬物の開発・販売
	中小企業者 京漬物匠 岡之園 代表 岡井 好行	山城	京田辺市の伝統野菜「田辺ナス」を塩麴、一休寺納豆で漬け込む新製法で新商品を開発し、岡之園の販売網を利用して販売する。
2	農林漁業者 (有)オアシスランド 代表取締役 大崎 克巳	南丹	京都産丹波黒大豆をキノコで発酵させた生活習慣病予防健康食品の開発
	中小企業者 機能性発酵研究所(株) 代表取締役 杉田 征彦	山城	新丹波黒大豆をキノコで発酵させた生活習慣病予防健康食品を開発し、生活習慣病予備軍の消費者に通信販売や、地元京丹波ブランド商品として道の駅などでも販売する。
3	農林漁業者 和茶園 植田 修	山城	京都発・機能性「胡麻と抹茶、胡麻若葉」の商品開発プロジェクト
	中小企業者 (株)わだまんサイエンス 代表取締役社長 深堀 勝謙	京都乙訓	製茶農家と胡麻を中心とした商品を販売している中小企業者が連携し、京都発信の素材の健康価値を活かした食品スタイルのスナック、調味料を商品化するとともに、搾油後の脱脂胡麻を肥料として還元する。
4	農林漁業者 (有)みずほファーム 代表取締役社長 鳥内裕一	南丹	京都府特産品としての卵づくりと産卵率向上の環境づくり
	中小企業者 ファイテン(株) 代表取締役社長 平田 好弘	京都乙訓	ファイテンが持つ健康に関するノウハウとみずほファームが持つ養鶏技術を融合させ、美味しく安全な卵を生産し、ファイテンの流通網に乗せて有利で確実な販売体系を確立する。
5	農林漁業者 農事組合法人木喰の郷もろはた 理事長 明田 卓	南丹	京都産野菜を用いたピクルスの試作品製造及びビストマーケティングの実施
	中小企業者 (株)京人フレンズ 代表取締役 朝子 正三	京都乙訓	地域女性会等と連携する農業者と小売業者が一体となって、京漬物とは異なる京都産野菜を用いたピクルスを製造し、首都圏で販売を行い地域おこしにつなげる。
6	農林漁業者 富沢農園 代表 富沢 崇志	南丹	安心安全「京都野菜キムチ」で旬の美味しさお届けプロジェクト
	中小企業者 (株)新世 代表取締役 辛 英綉	京都乙訓	有機質肥料と減農薬で栽培された地元の旬の野菜を用い、新世が持つ乳酸発酵技術で付加価値の高いキムチを製造し、他製品との差別化を図り、京都ブランドを活かした全国販売を行う。
7	農林漁業者 川原 浩敦紀	京都乙訓	狩猟、有害鳥獣として駆除した野生鹿、猪肉のペットフード製造及び販売
	中小企業者 (株)ART CUBE 代表取締役 垣内忠正	南丹	狩猟、有害鳥獣駆除で捕獲された鹿、猪肉を活用したペットフードの開発を行い、全国販売を目指すことで、有害鳥獣による農作物の被害軽減と地域活性化につなげる。
8	農林漁業者 佐藤 正之	中丹	「舞鶴産京の伝統野菜、佐波賀大根入りレトルトカレー」の開発
	中小企業者 ヤシマニヤマ(有) 代表取締役 丹山剛福	中丹	京の伝統野菜「佐波賀大根」を主要品目とした舞鶴産の地場野菜と、牛ホルモンを使った個性的で話題性のあるレトルトカレーを製作する。
9	農林漁業者 佐々木 茂	丹後	丹後の隠れたうみやーもん「バイ貝」～バイ貝飯、広報、開発、販売プロジェクト
	中小企業者 あまじょく 天の酒噺 竹山 昌弘	丹後	間人漁港で水揚げされるバイ貝で、旨味・香りともにすばらしく、自宅で簡単に炊ける「バイ貝ご飯の素」を間人底曳網女性の会の参画により開発し、デパート、インターネットなどで販売していくことにより、地域活性化につなげる。
10	農林漁業者 福喜農園(株) 代表取締役 松村 竹治	丹後	丹後コシヒカリと丹後茶葉を使った団子スイーツ開発と販売事業
	中小企業者 ティーズシー(株) 代表取締役 稲葉 年治	丹後	京丹後市国営農場で栽培された茶葉を使った新しい団子・スイーツを開発し、周辺観光地と連携して屋台販売も含めた販路の拡大を図る。
11	農林漁業者 紫小町生産者グループ 村井 英敏	丹後	丹後特産の黒米(紫小町)を利用した黒米酒の酒粕を使用する菓子類の開発
	中小企業者 御菓子処 大槻菓舗 大槻 喜宏	丹後	地元産黒米(紫小町)で醸造した黒米酒の酒粕を用い、アントシアニンが豊富で栄養価の高いスイーツを開発する。
	中小企業者 向井酒造(株) 代表取締役 向井 義和	丹後	
12	農林漁業者 福喜農園(株) 代表取締役 松村 竹治	丹後	京丹後産茶葉を使用した和菓子開発で新たな地域ブランドの創造
	中小企業者 (株)ポラリス 代表取締役 沖田 繁子	丹後	京丹後茶葉粉末を活用した京丹後らしい新感覚の和菓子を開発し、官民一体となったPRで京丹後茶の知名度を高めるとともに、新たな地域ブランドの創造・発展に寄与する。
13	農林漁業者 宮津ナマコ組合 会長 岡本 光雄	丹後	ナマコを活用した新商品の開発と資源保護
	中小企業者 後藤商店 専業主 後藤多喜男	丹後	ナマコの乱獲を阻止して資源保護につとめながら、乾燥ナマコから燻製や缶詰、このわた、干しくち子から菓子、ふりかけなどの新商品開発を行う。
14	農林漁業者 (有)あつがるふぁーむ 代表取締役 小田 浩二	丹後	シルクパウダーを配合した「豆乳おからドーナッツ」を特産品として開発・販売
	中小企業者 与謝野産品有限責任事業組合 細井 昭男	丹後	乾燥おからの販路拡大に向けたパッケージの作成及び、乾燥おからとシルクパウダーを配合した豆乳ドーナッツを開発し、地元特産品として販売する。